

立木調査について

- ・今回の立木調査は常磐公園内全体と堤防法面にある樹木について、主に樹木の維持管理面という視点から調査を行ったものです。
- ・常磐公園内の立木調査については現在データ整理中です。
- ・今回示す資料は緩傾斜化堤防整備の影響範囲内の樹木についてのデータを抜粋したものです。
- ・今回の常磐公園内と堤防法面の立木調査データを基礎として、樹木医や学識者等の複数の専門家の意見を取り入れることで多方面から検証を行い、事務局案として、緑の計画(案)を作成します。

緑の計画(案)検討内容

- ・現状把握
検討例:立木調査データを基にゾーンごとの緑の量(面積に対する本数,直径別構成等),ゾーンごとの緑の質(樹種,樹種別直径別構成等)の把握
- ・樹種選定の基本方針
検討例:在来種,現況の樹種,公園に適する樹種(樹齢や安全性等から),広葉樹or針葉樹(落ち葉や防風,緑陰の観点),四季の彩りを感じる樹種(開花時期や紅葉の観点)等の検討
- ・樹木の配置の基本方針
検討例:園芸的(効率的)な配置,生態系の視点を考慮した配置,入口周辺・池周辺・堤防部・園路沿い・民地境界等ゾーンごとの異なる配置等の検討
- ・今後の維持管理計画
検討例:常磐公園の樹木としての維持管理基準の設定(安全性やコストの面から),市民協働による維持管理方法(樹木状況の調査,後継木の植樹等)の検討

立木調査について(考察抜粋)

常磐公園内と堤防法面にある樹木について、今後の維持管理のために老朽木・衰退木の伐採などを含む森林相の現状把握を目的とし、調査を行った。多くの人たちが利用する公園の維持管理面という視点より判定している。

樹木管理の原則として、

a、「安全」であること

倒木・落枝の危険がある個体について、危険がないように処理できない場合は伐採するか、伐採しないならばその木の樹高に相当する距離の範囲を立ち入り禁止区域とする。特に樹高が高く枯れ枝の処理が困難な個体は、早急な事故防止の安全対策が必要である。衰退木は伐採する。完全に枯れるのを待って伐ることは利用者にも除去作業をする作業者にも危険である。

b、「健全」であること

衰退現象が顕著な木、病害木(キノコ)、ヤニ垂れ、芯腐れ、特に針葉樹では先折れ、片枝、斜め木などは、伐採除去する。放置すれば病気の蔓延のもととなり、また倒木・落枝の危険がつきまとう。

c、「整然」としていること(美型)、または、剪定で”美型”になる可能性があること

公園木として、不格好な木、つまり偏形、奇形、先折れ、幹腐れ、極端な片枝、曲りなどは、原則として除去する。例外は、和風庭園にマッチした偏形のマツや、幹が曲がったり腐った部分に”味”があるウメの木などである。この場合でも安全上必要ならば、枝に支柱をするなどの措置をする。

以上のa,b,cの原則は相互に関係しあっており、混み過ぎていれば、樹木同士また枝同士が競合して、日陰ができれば枯れる原因になり、落枝倒木の危険を生じる。

適切な間伐(間引き)や剪定がなされず、後始末的に枯れた幹や枝のみを切っていれば、結果として不格好な樹形になる。

以上の定義からの判定結果を、×で記載した。

○は、移植を試みる意義ありという意味で、「移植可」。

△は、移植は出来ないので、ひとまず残置するが、活かせないなら伐採するのが望ましい。

×は、幹の欠点(割れ、腐れ他)などから総合的に判断し、伐採するのが望ましい。

×の判定となった樹木については、整備とは関係なく長期的な観点で対応する必要がある。

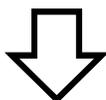
調査番号及び測点は、資料2-2常磐築堤付近立木調査平面図に対応している。

判定結果について

胸高直径（地上から約130cmの位置での直径）が10cm以上の樹木を対象に本数を計測。双幹・株立ちの場合は，個々の幹を計測。
 当初の影響範囲樹木約300本には，胸高直径10cm未満の樹木も含んでいたが，
 過去の調査データ（平成12年度 常磐公園の樹木実態調査）との整合性を図るため，胸高直径10cm以上のデータとした。

立木調査集計表

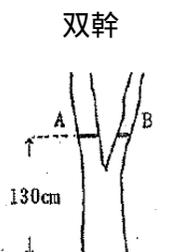
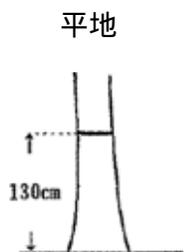
	胸高直径 (cm)				合計
	20以下	21～50	51～95	96以上	
移植	約60本	-	-	-	約60本
残置or伐採	約30本	約30本	約10本	3本	約70本
×伐採	約100本	約50本	約20本	-	約170本
合計	約190本	約80本	約30本	3本	約300本



立木調査集計表(胸高直径10cm以上)

	胸高直径 (cm)				合計
	10～20	21～50	51～95	96以上	
移植	40本	3本	-	-	43本
残置or伐採	19本	33本	12本	1本	65本
×伐採	70本	48本	18本	2本	138本
合計	129本	84本	30本	3本	246本

)全体本数251本のうち、樹径を計測していない木が5本あり。

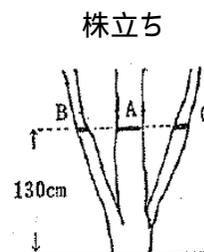


株単位立木調査集計表(胸高直径10cm以上)

	胸高直径 (cm)				合計
	10～20	21～50	51～95	96以上	
移植	29株	3株	-	-	32株
残置or伐採	13株	26株	12株	1株	52株
×伐採	38株	42株	16株	2株	98株
合計	80株	71株	28株	3株	182株

)双幹・株立ちの場合は，最大径の値を採用した。

)全体株数186株のうち、樹径を計測していない木が4株あり。



立木調査調書項目欄の記入語句の説明

調査項目	記載語句	解 説
幹の腐れ・割れ	D、C	D:腐れ C:割れ
	芯止め、芯切り	幹が伐れている状態
	癒着	幹同士が密着している状態
	ゴヒラ	幹が楕円のように扁平しているような断面の状態
	ハブシ	不定枝
枝振り		枝のかっこう
樹勢		樹木の生育状態
樹形		樹木の幹・枝がつくり出す外形
	掌	枝が手を開いたような形
	偏	枝が片寄って生えている状態
	ホーキ	枝がほうきのような形
	泳ぎ	枝が横へ流れている状態
	詠掌	枝が「掌」と「泳ぎ」が合わさった状態
	暴れ	様々なほうこうへ枝分かれしている状態
梢端枯れ		木の上部、梢が枯れている状態（梢＝枝）
伐枝巻込		伐枝（剪定）による伐り口断面の影響
	評価：0, 1, 2, 3, 4	評価を5段階とした場合の表現～数字が大きい程、悪い状態
	評価：、、×	評価を3段階とした場合の表現
備考		
	ヒコバエ	木の根本から生えている若芽：不定芽
	被圧	隣接している木（枝）が覆い被さり、悪い影響を与えている状態
	サクラの「色」、 「色」、 「色」	色：薄い、色：中、色：濃い

立木調査調書(緩傾斜影響範囲区域:径10cm以上)

No.1

判定	判定	NO.	樹種	調査番号	築堤測点	径	樹高	枝下高	幹の直斜	幹の腐れ・割れ D&C	枝振り	根元	樹勢	樹形	枝伸長	梢端枯	枝葉密度	葉の大小	伐枝巻込	樹皮	備考
×	×	92	アカシア	B175	2096.98	103	20	3	斜	割れ、先細	×			偏		2			-	×	
×	×	99	アカシア	A943	2098.00	26	16		斜					偏		2			-		
×	×	100	アカシア			37	20		斜	キズ					正		1			-	
×	×	117	アカシア	A931	2065.71	14	8		直	枯枝1m、曲り				正		1					
×	×	118	アカシア	A932	2066.33	55	18		直	曲り				正	1	1					
×	×	119	アカシア			11	6		やや斜	枯れ枝、曲り	×			偏	1	2					
×	×	131	アカシア	A926	2061.87	48	16		やや斜	2.5mまで割れ				正	1	2					割れ巻き込み
×	×	132	アカシア	A925	2060.57	51	24		直	1.5mまで割れ				正	1	2					割れ巻き込み、曲り
×	×	133	アカシア	A924	2058.87	59	14		直	5mまで割れ				掌	1	2			×		1mまでキノコ
×	×	194	アカシア	A909	2043.69	46	6		やや斜						1	2					
×	×	205	アカシア	A915	2047.61	44	20	8						正	1	2					札飛び、No.185クルミの下側
×	×	218	アカシア	A858	2040.81	46	7		やや斜												
×	×	228	アカシア	A860	2035.66	16	8		斜												そばにサクラの枯損
×	×	231	アカシア	A862	2028.10	26		2.5	やや斜	2.5mで二股				片枝							
×	×	232	アカシア	A854	2031.65	65	18		直	割れヤニ				正	1	2					枯枝多し
×	×	240	アカシア	A857	2036.74	40	12	2	斜					正	1	1					No.217ホオの上側
×	×	313	アカシア	L800	1988.46	12									1	2					No.302の根元周り
		316	アカシア			10															
×	×	318	アカシア	L799	1986.13	18				1mで二股					1	2					
		319	アカシア			11						1mで二股					1	2			
×	×	326	アカシア	L795	1982.37	27				1.3mで二股											
		327	アカシア			28						1.3mで二股									
×	×	410	アカシア	L786	1956.50	15	12		直												
×	×	411	アカシア	L786	1956.50	14	8		直												
×	×	413	アカシア	L785	1953.13	23	10		やや斜	1.5m二股											
×	×	435	アカシア	L784	1950.87	24	12		直												
×	×	436	アカシア	L783	1947.71	20	12		直			曲り									
		116	イタヤ	A930	2066.10	10	5		直	曲り				正		1					
		136	イタヤ	A927	2062.29	17	8		直					正							
		149	イタヤ	A880	2052.53	11	8		やや斜					正	1	1					
×	×	153	イタヤ	A879	2050.68	20	10		やや斜	2.5mで二股				掌	1	1				-	
×	×	261	イタヤ	A863	2025.16	52	14	1.2	直	1m割腐ゴヒラ				掌	1	2					1.2mで二股
×	×	262	イタヤ	A864	2022.99	51	14	1.5	直	1.5mで二股				掌		1					0.8mに穴
×	×	263	イタヤ	A865	2020.01	36	8	1.5	やや斜	主幹4m枯れ				偏	1	2					
×	×	272	イタヤ	A842	2014.00	11	6			曲がり				偏							

立木調査調書(緩傾斜影響範囲区域:径10cm以上)

No.3

判定	判定	NO.	樹種	調査番号	築堤測点	径	樹高	枝下高	幹の直斜	幹の腐れ・割れ D&C	枝振り	根元	樹勢	樹形	枝伸長	梢端枯	枝葉密度	葉の大小	伐枝巻込	樹皮	備考		
×	×	203	欧トヒ	A899	2045.85	26	12		ヤヤ斜	2mで二股				正							先折れ、ヤコ		
		95	カツラ	B176	2086.05	68	18	2.5	直					掌		1					2.5mで三又、		
×	×	249	キササゲ	A839	2024.02	13	8		直	1.6m二股ゴヒラ	片枝				1	1					根元にハシドイ稚樹3本		
×	×	328	キササゲ	L824	1991.15	19	6		ヤヤ斜	3m割腐皮ハガレ				正	1	1				×			
		332	ク	L822	1993.92	20	8							掌	1	1							
		333	ク			17	8		ヤヤ斜						掌	1	1						
		365	ク	A757	1965.57	*	4		斜												計測不可		
		366	ク			*	4		斜													計測不可	
		185	クミ	A911	2047.61	35	10		直	3mで二股				掌					2				
		250	クミ	A844	2022.00	39	1.5	1.5	斜	1.5mで枝				偏		2					2mに腐枯枝		
		39	ク	B602	2144.53	13	4			2mで二股、曲り						1					N0.40による被圧		
×	×	157	ク	A894	2053.77	18	9		ヤヤ斜	1.7mで二股				ホーキ		2				×	皮はがれ、芯腐れ		
	×	158	ク			18	10		ヤヤ斜	2mで二股					ホーキ		1					×	股から腐れ
×	×	159	ク	A895	2051.15	16	9		直	1.7mに伐り枝				偏		1							
	×	160	ク			15	10		直					ホーキ	1	2							
	×	161	ク			A895	2051.15	11	9		ヤヤ斜	1.4mで二股				偏	1	2					
×	×	278	ク	L806	2005.27	13	6		直					暴れ	1	1					根元で3本立、No.277イヤ(44cm半枯れの根元)		
	×	279	ク			13	6		直						暴れ	1	1					根元で3本立、No.277イヤ(44cm半枯れの根元)	
	×	280	ク			13	-		斜						暴れ	1	1					根元で3本立、No.277イヤ(44cm半枯れの根元)	
×	×	355	ク	B71	1967.24	48	9			割れ、腐れ		割腐		掌	1	2			×	×	1.4mで二股、2mで二股		
×	×	356	ク			39	8			サルノシカケ				掌	1	2			×	×	1mで二股		
		75	コブシ	B188	2127.06	30	12	3	直	4mで二股				正		1					シラカバ、ドロノキから被圧、花芽多し		
		97	コブシ	A942	2098.91	10	5		直	ハブシ				偏		2			-				
		98	コブシ			25	8		直	割れ、2m二股					正		1			-	×		
×	×	8	サクラ	B355	2167.64	15	8		ヤヤ斜	2.2m、3m枯枝					1	2				半荒	根元に腐った大株、No.8~10は不定枝、多		
	×	9	サクラ			13	7					キズ	1	多枝	1	2						×	枝の付け根にキズ、多
		20	サクラ	B354	2160.55	39	12			3.6mで二股				×	2	3				×	2m、2.5m、3.6m枯枝伐処理、枯れ巻込み、色多		
×	×	21	サクラ	B352	2153.33	42	15	5	直	枝落跡腐れ			×	×	2	2				×	0.5m~1.5m皮剥がれ芯腐れ、枯れ枝多、色多		
×	×	23	サクラ	B351	2151.38	29	-			枯損											×	色、花多	
	×	27	サクラ			20	9		斜	1~1.5m腐れ					×	3	3					×	色、花多
	×	29	サクラ			16	9		ヤヤ斜						×	2	1					×	色、花多
×	×	43	サクラ	B349	2147.18	28	8		直	中割れ、大枝落ち	割れ	3	×	1	1						先折れ		
		52	サクラ	B346	2136.70	27	10		斜	曲り、枯枝伐				×		1				×	不定芽4本(1~2cm)、色花多		
×	×	58	サクラ	B584	2129.32	19				3mまで割れ、皮剥がれ			×	×	3	3					×		
	×	59	サクラ			11				半枯、キズ				×	×	3	3					×	被圧、色、花少

立木調査調書(緩傾斜影響範囲区域:径10cm以上)

No.5

判定	判定	NO.	樹種	調査番号	築堤測点	径	樹高	枝下高	幹の直斜	幹の腐れ・割れ D&C	枝振り	根元	樹勢	樹形	枝伸長	梢端枯	枝葉密度	葉の大小	伐枝巻込	樹皮	備考		
×	×	398	サクラ	L781	1957.37	36	-			枯損											色 花多		
		399	サクラ			20	8		斜														色 花多
		400	サクラ			26	8				1.5m二股												色 花多
	×	402	サクラ			13	4		斜		半枯												
×	×	416	サクラ	A773	1954.90	48	-			半枯											2mから生力枝が斜出 枯れ、色 ヒコバエに花なし		
		432	サクラ	A772	1943.03	32	10		直	2m二股キス						2				×	枯枝多し、色 花中		
		433	サクラ			20	10		直														
		434	サクラ			26	10		直		キス 曲り					1	2					×	
×	×	451	サクラ	A771	1932.19	46	8	2	斜	2m割腐ネジレ					1	2					×	色 、花多	
	×	452	サクラ			15	6		斜							1	1						
×	×	453	サクラ	A770	1930.18	42				2mまで割腐れ				掌	2	2					×	1.4mで二股	
	×	454	サクラ			14			斜														No.453の不定芽または不定枝、色 花多
	×	456	サクラ			15			斜														No.453の不定芽または不定枝、色 花多
	×	457	サクラ			17			斜														No.453の不定芽または不定枝、色 花多
		114	サクランボ	A890	2064.95	58	14		直	-	×	×	偏	2	2					×	コブ病?、開花未だ(セイヨウシヅカラ)		
		341	サクランボ(?)	B597	2003.31	16	4						偏										
		342	サクランボ(?)	B598	2003.03	18	5						掌										
×	×	244	サワラsp	B605	2024.35	14	4		直												仔ヨリより被圧、根がらみ		
	×	246	サワラsp	B604	2024.38	10	4		直												仔ヨリより被圧、根がらみ		
×		73	シラカバ	B187	2131.76	33	18	3	ヤヤ斜	ヤヤ 曲り				正		2							
	×	74	シラカバ	B186	2130.52	32	18	6	ヤヤ斜		片枝			正		1						ドロノキに被圧して片枝	
		76	シラカバ	B185	2127.29	20	16	4	斜	曲り			×	偏	1	2						被圧	
×	×	370	シラカバ	B95	1957.76	43	18		斜	10mで芯腐				正	1	2							
	×	371	シラカバ			57	18		ヤヤ斜	10mで芯腐					正	1	2					×	2mまで割れ
×	×	108	スモモ	A887	2072.30	17	6		ヤヤ斜	キス、コヒラ				偏	2	2					2		
×	×	150	スモモ	A879	2050.68	10	3			2mで芯折れ				偏	1	2						-	
	×	151	スモモ			11	3			1.7mで二股					掌	1	1						
×	×	265	トウヒ	A843	2016.30	25	12	8	直	3m割ヤニ												先折れ	
×	×	55	ドク	B167	2130.51	84	30	6	斜	4mまで割れ			2		2	2						斜め危険、割れ巻き込み3筋	
	×	56	ドク	B166	2130.68	88	24	4	斜				1		2	2						斜め危険	
	×	57	ドク	B165	2132.18	83	20	6	斜	8mで三又、太枝伐			1		2	2						斜め危険	
		77	ドク	B184	2124.79	44	26	6	斜	8mまで割れ				正	1	3							
		78	ドク	B183	2124.23	77	30	10	ヤヤ斜	3mに腐れ				正	1	1					×	不定芽多い、虫穴、3mからヤニ	
		79	ドク	B182	2120.58	65	32	10	直					正	2	2						不定芽	
		80	ドク	B181	2115.57	89	22	6	ヤヤ斜	1mに穴、芯腐れ				正	1						×	6mで二股、割れ、4mに穴	

立木調査調査書(緩傾斜影響範囲区域:径10cm以上)

No.6

判定	判定	NO.	樹種	調査番号	築堤測点	径	樹高	枝下高	幹の直斜	幹の腐れ・割れ D&C	枝振り	根元	樹勢	樹形	枝伸長	梢端枯	枝葉密度	葉の大小	伐枝巻込	樹皮	備考	
		84	トコ	B170	2112.77	90	26	2.5	ヤヤ斜					正	2					2		
		85	トコ	B169	2113.18	99	28	6	ヤヤ斜	8mからヤコ				正	2							
		86	トコ	B171	2109.99	77	24	2.5	ヤヤ斜	5mからヤコ				泳	2							
×	×	162	ナシ	A897	2048.80	20	3		直	割れ、腐れ		半枯	×	偏	×	×				×		
		1	ナカマド	B358	2167.54	14	6		斜	枯枝跡穴											1.2m、2mに枯枝跡穴、3mで二股一方枯、除雪圧	
		2	ナカマド	B357	2166.82	13	6		ヤヤ斜					片枝	1							
×	×	17	ナカマド	B360	2161.76	10	5		直		×	ツタ	4	半枯	4	4				×		
×	×	19	ナカマド	B361	2157.73	14	6		倒れ		×	ツタ		×	1							
		35	ナカマド	B362	2149.07	10	7								1	1						
		36	ナカマド			13	7									1	1					
		40	ナカマド	B363	2143.27	16	8															
		53	ナカマド	B364	2136.65	11	7															
		357	ニオ化ハ	B72	1973.70	16	4			芯止め4m											トレ周り	
		358	ニオ化ハ	B73	1971.21	12	4			芯止め4m												トレ周り
		360	ニオ化ハ	B74	1968.52	11	4			芯止め4m												トレ周り
		361	ニオ化ハ	B75	1968.45	11	4			4mで芯止め												トレ周り
		362	ニオ化ハ	L792	1967.40	16	4			5mで芯止め												トレ周り
		363	ニオ化ハ	L793	1970.78	15	4			6mで芯止め												トレ周り
		364	ニオ化ハ	L794	1972.87	*	4			7mで芯止め												トレ周り、計測不可
		15	ニレ	B359	2164.03	36	24	6	直	2mまで癒着						1						
		16	ニレ			38	24	3	直	2mまで癒着								1				
		102	ニレ	A940	2082.87	95	20	2.4	直	2.4m二股、ヤコ				掌	1	1						
		103	ニレ	A939	2080.31	74	30	6	直	3mに大枝落穴				正	1	1						
		109	ニレ	A888	2071.90	39	20		直	4mで二股				ホーキ	1	1						
		110	ニレ	A889	2072.48	45	20		直	4mからヤコ				ホーキ	0	1						
×	×	111	ニレ			14	6		ヤヤ斜	曲り					偏	1	1					
		141	ニレ	A885	2060.15	57	16	2		2mで二股				正	1	1					1m枝落ち跡キズ	
×	×	142	ニレ	A882	2054.88	15	6		ヤヤ斜					泳	1	1						
	×	143	ニレ			28	12		直	曲り					掌	1	2					
	×	144	ニレ			25	12		ヤヤ斜	曲り					掌	1	2					
		166	ニレ	A920	2054.36	20	10		直	-				正	1	1						
×	×	252	ニレ	A850	2025.03	37	16	6	直		片枝			ホーキ	1	2						
		253	ニレ	A849	2023.85	40	16	6						ホーキ	1	2						1.3mまで癒着
		254	ニレ			44	16	4							ホーキ	1	2					
		267	ニレ			17	14		直		×	×	ホーキ	2	2							

立木調査調書(緩傾斜影響範囲区域:径10cm以上)

No.7

判定	判定	NO.	樹種	調査番号	築堤測点	径	樹高	枝下高	幹の直斜	幹の腐れ・割れ D&C	枝振り	根元	樹勢	樹形	枝伸長	梢端枯	枝葉密度	葉の大小	伐枝巻込	樹皮	備考	
		268	コレ	A841	2014.89	32	14	4	直					ホ-キ	1	2					1mまで癒着	
		269	コレ			24	14	4	直						ホ-キ	1	2					1mまで癒着、2mまで癒着
		270	コレ			26	14	4	斜						ホ-キ	1	2					1mまで癒着、2mまで癒着
		407	コレ	L791	1961.99	32	10		直					正		1					トク囲いそば	
	×	408	コレ			14	6		直	4mで芯枯				×	偏							
×	×	415	コレ	L782	1967.40	30	-			枯損												
		442	コレ	A776	1941.92	41	16	6							1	1					トク囲い入り口	
		443	コレ			33	16	8	直	曲り						1	1					トク囲い入り口
	×	444	コレ	A777	1934.63	36	16	3	直	3m二股、ハブシ					1	1						
×	×	445	コレ			27	16	8	直	2.5m枯枝、ハブシ						1	1					
	×	446	コレ			28	14	4	直	4mに枯枝切ハブシ						1	1					
×	×	12	ネグンドカエデ	B355	2167.64	10	8		斜													
	×	14	ネグンドカエデ			10	8		斜													
×	×	45	ネグンドカエデ	B348	2143.74	10	8		斜													
	×	47	ネグンドカエデ			11	4		ヤヤ斜	中折れ4m												
×	×	224	ネグンドカエデ	A858	2040.81	11	8		斜													
		367	ハウチワカエデ	L788	1963.81	24	6		ヤヤ斜	3mまで割れ				掌					×	×	1mで二股、芯腐れ	
		368	ハウチワカエデ			30	8		ヤヤ斜	2mまで割れ					正		1					
×	×	441	ハウチワカエデ	A775	1937.19	13	4		ヤヤ斜	2m割れ腐れ										×	1mで二股、先枯れ	
		241	ハシドイ	B105	2028.20	24	7	1.8	直	0.8~1.5m腐				正	1	2						
		242	ハシドイ			20	7	3	斜	2.4m腐枝					偏	1	2					
		337	ベニシダレ			-															番号札付けず、所有者による	
		217	ホオ	A855	2036.32	29	12	2	ヤヤ斜												ヒコバ I6本(1~2cm)、I7ヤ2本(=0.5~1cm)	
×	×	296	ホヅラ	L803	1994.75	90									2	2						
×	×	297	ホヅラ	L802	1993.67	51									2	2						
×	×	298	ホヅラ	L801	1992.37	60				50×70コヒラ					2	2						
×	×	302	ホヅラ	L800	1988.46	110	32			2.5mで二股												
×	×	320	ホヅラ			60				枯損											3mで折れ、ヒコバ I だけ	
×	×	321	ホヅラ	L797	1984.20	70			直	コヒラ60×80											ホ-ト屋さん住宅横	
×	×	325	ホヅラ	L796	1982.26	90				コヒラ80×100												
		167	ミズキ	A922	2056.69	20	8		ヤヤ斜					偏		1						
		168	ミズナラ	A923	2057.31	15	8			1.7mで二股				二股		2						
		329	ミズナラ	A834	2067.08	10	8															
		330	ミズナラ			14	8															
		105	ミヤマザクラ	A939	2080.31	13	6		ヤヤ斜	1mで二股				掌	1	1					花開花遅い	

判定	判定	NO.	樹種	調査番号	築堤測点	径	樹高	枝下高	幹の直斜	幹の腐れ・割れ D&C	枝振り	根元	樹勢	樹形	枝伸長	梢端枯	枝葉密度	葉の大小	伐枝巻込	樹皮	備考
×	×	323	ミヤマザクラ	L798	1984.16	23	7			枯損				偏	1	2				×	4mまで割れ腐れ皮ハガレ
		338	モクシ			-															番号札付けず
		145	モシ	B601	2054.06	12	7		ヤヤ斜	曲り				正		1					
		87	ヤチダモ	B172	2106.18	68	24	8	ヤヤ斜	片枝				泳		2					
		126	ヤチダモ	A935	2063.94	24	8		直					片枝掌	1						肌が青っぽい
		274	ヤチダモ	A835	2010.11	11	7		ヤヤ斜	ヤヤ曲り				正							

調査判定集計 (全部)

樹径毎調査判定集計表

単位: 本

	本数	胸高直径 (cm)				合計		
		20以下	21 ~ 50	51 ~ 95	96以上			
移植可能	48 本							
移植不可(残置or伐採)	65 本							
×	伐採	138 本						
合計	251 本							
		移植	40	3	0	0	43	
		残置or伐採	19	33	12	1	65	
		×	伐採	70	48	18	2	138
		合計	129	84	30	3	246	

) 全体本数251本のうち、樹径を計測していない木が5本あり。

調査判定集計 (株単位)

樹径毎調査判定集計表 (株単位)

単位: 株

	株数	胸高直径 (cm)				合計		
		20以下	21 ~ 50	51 ~ 95	96以上			
移植可能	36 株							
移植不可(残置or伐採)	52 株							
×	伐採	98 株						
合計	186 株							
		移植	29	3	0	0	32	
		残置or伐採	13	26	12	1	52	
		×	伐採	38	42	16	2	98
		合計	80	71	28	3	182	

) 双幹・株立ちの場合は、最大径の値を採用した。

) 全体株数186株のうち、樹径を計測していない木が4株あり。